



ライブシェイプ長方形 — 変形パネルの新機能 —

CC2014 NEW

長方形の選択時に、**変形パネル**に**〈長方形のプロパティ〉**欄が表示されるようになりました。**〈長方形のプロパティ〉**欄を利用すれば、**長方形の角度**や、**角の形状**をすばやく変更できます。

変形パネルの〈長方形のプロパティ〉欄

コーナーウィジェットを**〈選択ツール〉**でダブルクリックすると、**変形パネル**を表示できるようになりました。**〈ダイレクト選択ツール〉**でダブルクリックしたときは**〈コーナー〉ダイアログボックス**が表示されます。

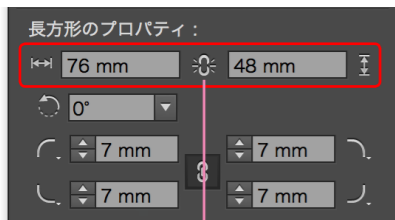
角の形状をパネルで変更できるようになりました。

長方形を拡大・縮小する際に、**〈角の半径〉**も連動して拡大・縮小します。

CC2014 で新たに追加された項目

- 長方形の幅
- 長方形の高さ
- 長方形の角度
- 角の種類
- 角の半径
- 角丸の半径値をリンク
- 縦横比を固定
- 長方形の角を拡大・縮小
- 線幅と効果を拡大・縮小
- ピクセルグリッドに整合

長方形の幅と高さを変更する — 〈長方形の幅／高さ〉 —



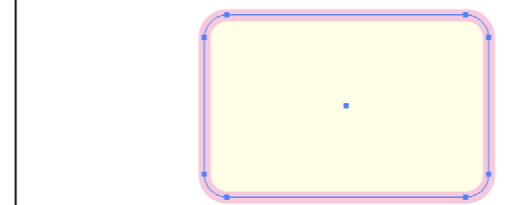
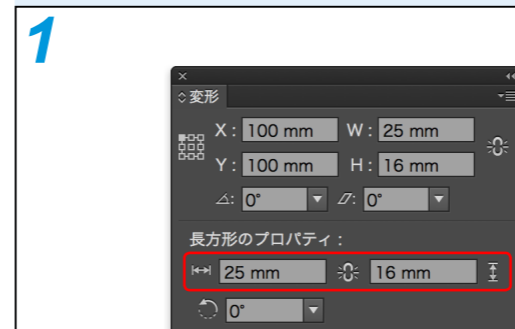
〈長方形の幅／高さ〉欄の数値を変更すると、長方形の横と縦の大きさを変更できます。

ここをクリックして鎖がつながった状態にすると、幅と高さの比率が連動するようになります。

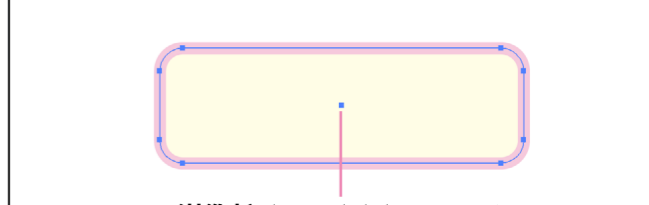
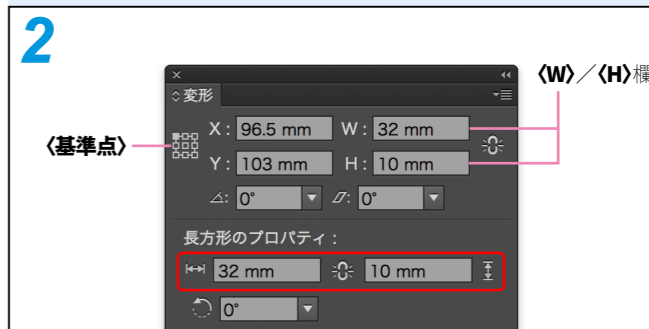
◎長方形の角度が「0°」の場合

長方形の角度が「0°」のときは**〈W〉／〈H〉**欄でも同様の拡大・縮小を行えます。ただし、その場合に変形の基準となるのは**〈基準点〉**で設定されている箇所です。

1 〈長方形の幅／高さ〉欄の数値を変更。



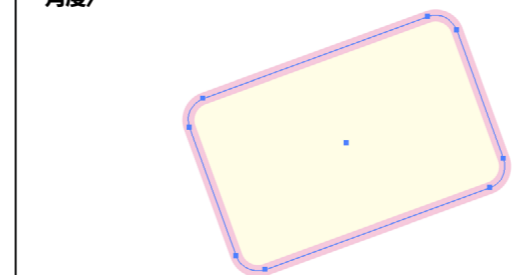
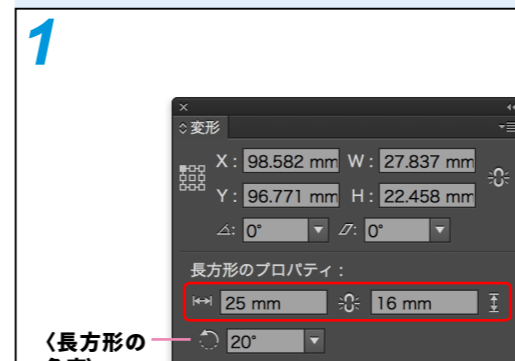
2 選択中の長方形の大きさが変更されました。



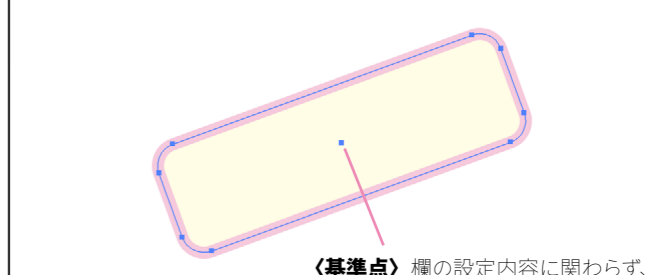
◎長方形の角度が「0°」以外の場合

〈長方形の幅／高さ〉欄が真価を発揮するのは、**〈長方形の角度〉**が「0°」以外の場合です。どんな角度になっていても、長方形の幅と高さを正確な数値で表示できます。

1 〈長方形の幅／高さ〉欄の数値を変更。



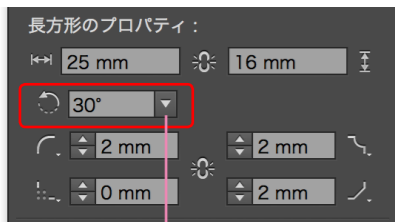
2 選択中の長方形の大きさが変更されました。



Shortcut... 欄を入力待ち状態にして、下記のキーを押すとそれぞれのルールで数値を増減できます。

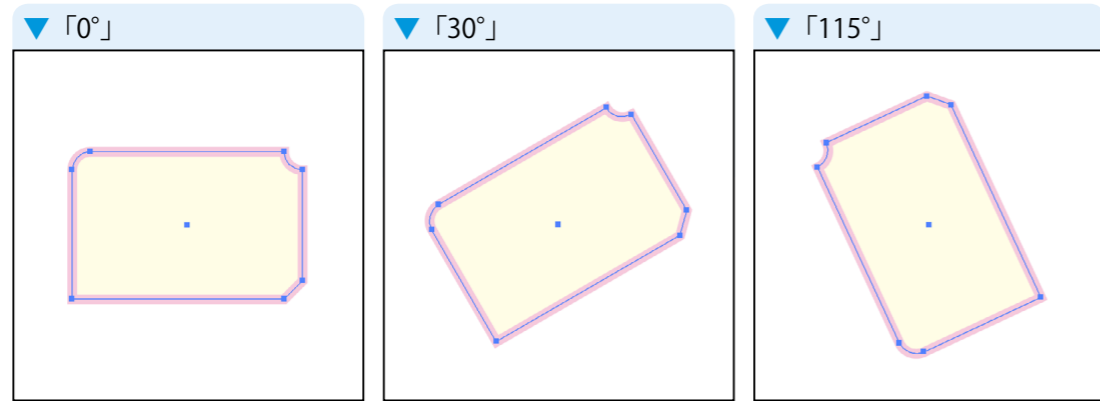
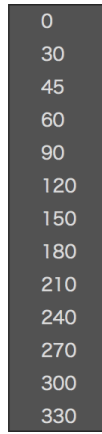
- 「1」ずつ増減…… **↑↓**
- 「0.5」ずつ増減…… **command + ↑↓** (Win では **Ctrl + ↑↓**)
- 「10」刻みのきりのいい数値になるように増減…… **shift + ↑↓**

長方形を回転する —〈長方形の角度〉—



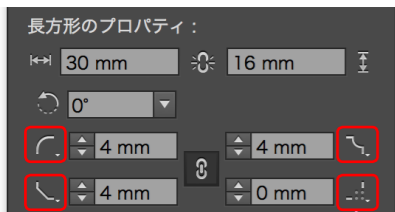
〈長方形の角度〉欄の数値を変更すると、長方形を回転することができます。この欄には**長方形の回転角度**が常に表示されます。「0」と入力すれば、いつでも**水平の状態**に戻せます。

ここをクリックすると、下図のメニューから角度を選択できます。

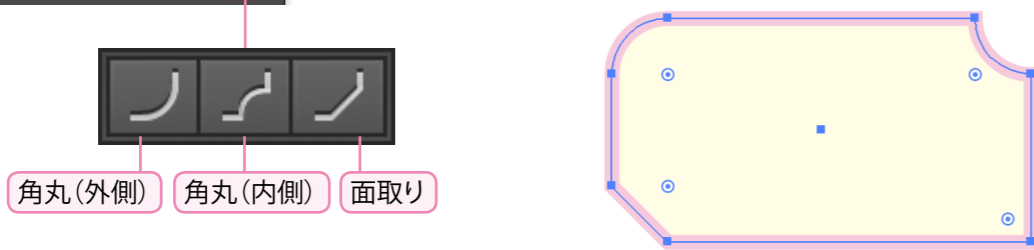


- Memo**..... 変形パネルの左上で行える〈基準点〉の設定内容に関わらず、回転は常に**長方形の中心**を基準に行われます。
- Memo**..... 変形パネルの〈回転〉欄、〈回転ツール〉、〈自由変形ツール〉で長方形を回転した場合も、この〈長方形の角度〉欄に数値が自動的に入力され、いつでも0°に戻せる状態が維持されます。
- Shortcut**.... 欄内を入力待ち状態にして、下記のキーを押すとそれぞれのルールで数値を増減できます。
- ・「1」ずつ増減..... \uparrow/\downarrow
 - ・「0.1」ずつ増減..... $\text{command} + \uparrow/\downarrow$ (Win では $\text{Ctrl} + \uparrow/\downarrow$)
 - ・「10」刻みのきりのいい数値になるように増減..... $\text{shift} + \uparrow/\downarrow$

角の形状を変更する —〈角の種類〉—

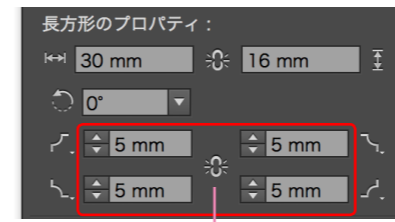


〈角の種類〉欄をクリックすると、角の形状を3種類の中から選択できます。4隅の角の形状を個別に変更したいときに、何回も〈コーナー〉ダイアログボックス (⇒参照) を開く必要がなくなりました。



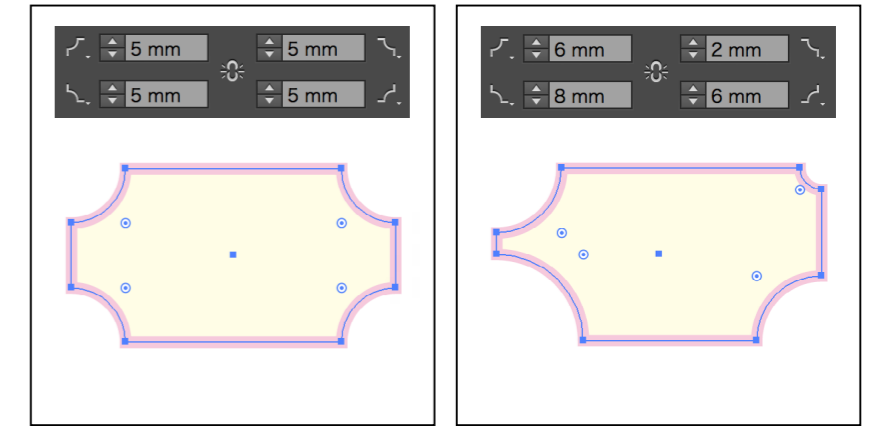
- Memo**..... option (Win では Alt) キーを押しながら**ライブコーナーウィジェット**をクリックすると、クリックするたびに角の形状の種類を順番に切り換えられます。

角の大きさを変更する —〈角の半径〉—

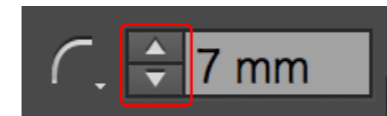


〈角の半径〉欄の数値を入力し直して enter キーを押すと、角の大きさを変更できます。

ここをクリックして鎖がつながった状態にすると、4つある〈角の半径〉が比率を保ったまま連動するようになります。角の形状の種類は連動しません。



● クリックやショートカットキーで角の大きさを変更する



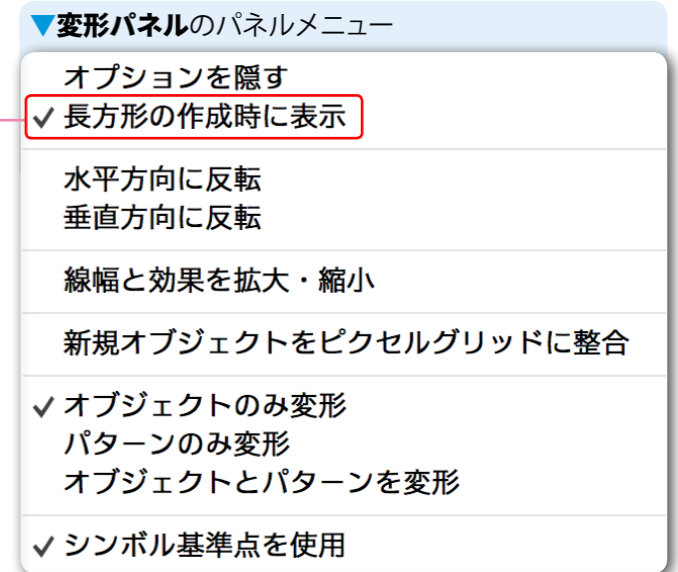
左図の $\blacktriangle/\blacktriangledown$ をクリックすると、数値を「1」ずつ増減できます。また、 command や shift 等の特定のキーを押しながらクリックすると、特定のルールに沿って数値を増減できます (下記の技と同様)。

- Shortcut**.... 欄内を入力待ち状態にして、下記のキーを押すとそれぞれのルールで数値を増減できます。
- ・「1」ずつ増減..... \uparrow/\downarrow
 - ・「0.5」ずつ増減..... $\text{command} + \uparrow/\downarrow$ (Win では $\text{Ctrl} + \uparrow/\downarrow$)
 - ・「10」刻みのきりのいい数値になるように増減..... $\text{shift} + \uparrow/\downarrow$

長方形の作成時に変形パネルを自動で表示する — 変形パネルのパネルメニュー —

変形パネルのパネルメニューに、**長方形の作成時に表示**が新しく追加されました。

ここにチェックが入った状態にしておくと、〈長方形ツール〉などで長方形を描画した際に、変形パネルが自動で表示されるようになります。



- Reference**... [オブジェクト] → [シェイプ] (後ほど追加予定)
- Reference**... [ウィンドウ] → [コントロールパネル] (後ほど追加予定)



Illustrator CC パーフェクトマスター

この PDF 記事とほぼ同じ感じで
Illustrator の全機能を解説している書籍です。
手元にあると何かと安心な一冊。
お近くの書店またはネット書店で
ぜひお買い求めください。

- 玉生洋一(たまおよういち) 著 / 秀和システム 刊
- オールカラー 888 ページの超ボリュームで 3200 円+税!
- 書籍内で使用しているサンプルファイルはダウンロード可能!
- Windows & Macintosh 両対応!
- Illustrator CS2 ~ CS6/CC に対応!

